

第4回アドバイザーボード 議事概要

1 日時 令和7年1月15日(水) 13:00~15:30

2 場所 都市センターホテル スバル(東京都千代田区平河町2-4-1)

3 議事

- (1) 開会
- (2) 挨拶
- (3) 意見交換
- (4) 閉会

4 出席者

(1) アドバイザー

石村 和彦	産業技術総合研究所理事長
永田 恭介	筑波大学長
原山 優子	東北大学名誉教授
山名 元	原子力損害賠償・廃炉等支援機構理事長

(2) F-REI

山崎理事長、江村理事、木村理事、野口執行役、大和田執行役、森下監事、中西監事、佐々木分野長、荒尾副分野長、矢部分野長、錦谷副分野長、片岡分野長、茅野副分野長、絹谷副分野長、大原副分野長 ほか

5 議事要旨

・研究力強化の観点からの組織構成・人材確保について、永田アドバイザーからご講演いただいたのち、F-REIの現行の取組と今後の展望をご説明し、アドバイザーからご意見をいただいた。

(アドバイザーの主な意見)

- 新設組織なので、「専門職」「事務職」の区別をなくすことも考えられるのではないか。
- 施設が完成した際の教育機能について、今のうちからどのような体制にするか検討しておくべき。
- 女性の採用について数値目標は決めておくべき。また、託児所等の環境整備も必要だと思う。
- 私の経験で、国際部を作ったが、国際業務は横断的な業務にもかかわらず、結果的に縦割りになり失敗した例がある。組織は常に見直される前提で検討していく必要がある。

(以上)